

学校への基本方針出張説明 実施結果

【概要】

学校運営協議会の会議や授業参観が行われる機会を利用し、学校からの求めに応じ出張説明を実施

実施回数／21回 参加者総数／288人 質問者／61人 質問数／104件

実施概要					質問事項
No	出張先	実施日	参加者数	参加者詳細	
1	大越小学校	R7 9/26	23人	学校運営協議会委員、PTA役員、保護者、自治協力団体代表者、校長、教職員	<p>1 こどもたちの意見を中心に計画づくりを進めてほしい。</p> <p>2 意見募集の実施結果では、学校再編を進めてほしいという意見が多く出ている。例えば、一部地域をモデル地域として設定し、先行して統廃合を行うということも検討してほしい。</p> <p>3 未就学児の保護者にも意見を聞くべき。</p>
2	北川辺東小学校	R7 10/22	9人	学校運営協議会委員、校長、教職員	<p>4 小規模な学校を統廃合していくという考えなのか。</p> <p>5 小規模校だからできることや小規模校ならではのものもあるのではないかと。</p> <p>6 20年先を見据えるとあるが、将来推計はどのように行うのか。</p> <p>7 市としての20年先のまちづくりの方向性にもよるので、計画にはある程度柔軟性を持たせるべきだ。</p> <p>8 市民との意見交換会では、市としてある程度の方向性や考え方、近隣市の取組の成功・失敗例などを示さないと、なかなかまとまらないのではないかと。</p> <p>9 基本計画で再編の対象となる学校や時期が示されるとのことだが、基本計画で再編される学校が決定するということか。</p>
3	豊野小学校	R7 10/30	9人	学校運営協議会委員、校長、教職員	<p>10 社会性を育む観点から学校再編はやむを得ないだろう。これまで寄せられた意見の中で、特徴的なものがあれば教えてほしい。</p> <p>11 学校再編に対する意見が265人から寄せられたとのことだが、一体、何人中の意見なのか。それで参考になるのか。</p> <p>12 各学校が特色を生かした独自の魅力を打ち出すのか。又は、市で定めた魅力ある学校づくりに従って学校運営していくのか。</p> <p>13 20年先を見据えるとのことだが、20年先の児童生徒数の推計はしないのか。</p> <p>14 財政面等を理由に計画がブレることのないようにしてほしい。</p> <p>15 合意形成に係る規程のようなものがあつたほうがいだろう。</p> <p>16 再編により通学が遠距離となる場合の通学支援策の考えは。</p> <p>17 立場で意見が分かれる中、どのように合意形成を図るのか。</p> <p>18 学校再編に取り組んでいる近隣市の状況について教えてほしい。</p> <p>19 こどもたちのため、再編の予算をしっかりと確保し進めるべき。</p>
4	加須南小学校	R7 11/7	8人	学校運営協議会委員、校長、教職員	<p>20 基本方針の副タイトルを“かぞの未来を担う”とした方がいいのではないかと。</p> <p>21 地域の捉え方を整理すべき。地域を学区と捉えがちだが、こどもの生活圏として捉えるべきだろう。</p> <p>22 加須は文教都市である。その魅力をもっと掘り下げるべきだ。</p> <p>23 よりよい教育環境について、もっと掘り下げるべきだ。</p> <p>24 魅力ある学校づくりを進めるためには、中学校の規模がどうあるべきかを考えるべきで、発想が逆ではないかと。</p> <p>25 魅力ある学校づくりには小学校12学級以上、中学校9学級以上がなぜ必要なのかの説明を重点的に行つた方がいだろう。</p> <p>26 学力の低下にもつながり兼ねないので、南小の児童数の減少を危惧している。</p> <p>27 学校再編に関し、学校運営協議会委員としての役割等あるのか。</p> <p>28 通学環境の整備にしても多額の費用がかかる。市として学校再編に係る予算確保の見通しはあるのか。</p> <p>29 令和7年度と令和13年度を比較し、学級数が減少している学校を再編するということか。</p>

実施概要					質問事項
No	出張先	実施日	参加者数	参加者詳細	
5	北川辺西小学校	R7 11/11	8人	学校運営協議会委員、校長、教職員	30 地域から「数年後には学校の統廃合がある」との噂も聞こえてくるが、実際のところはどうか。
					31 廃校となる学校の利活用についての考え方を教えてほしい。
					32 学校の再編を進めるに当たり、保護者や地域住民との合意形成を図っていくとあるが、現場で子どもたちに接している教職員の声も大事にしてほしい。
					33 取組を進める上で反対意見も出てくると思われるが、事務局としては、最終的に誰の意見に重きを置くのか。
					34 近隣の自治体における学校再編の取組は参考にしているのか。
6	種足小学校	R7 11/18	7人	学校運営協議会委員、校長、教職員	35 計画が順調に進んだ場合、統廃合の開始はいつになるのか。
					36 小規模の学校同士を統廃合するという考えなのか。
					37 学校再編の取組が他市と比較し後発となった理由とは。
					38 先発自治体の取組を参考に後発の強みを生かして進めてほしい。
					39 地域の声もいろいろあるかと思うが、未来の子どもたちのためということを基本に進めてほしい。
					40 今後予定されている意見交換会はこういった形で行われるのか。
7	原道小学校 ①	R7 11/20	14人	学校運営協議会委員、校長、教職員	41 意見交換会を経て再編の対象校等を示す計画が令和8年度中にまとまるという認識で良いか。
					42 20年先を見据えることも大事であるし、スピード感をもって進めていくことも大事だと思う。
					43 地域住民の理解が得られなかった他市の事例を教えてください。
					44 市が考えるスケジュールで間に合うものなのか。もっと早く計画を展開した方がよいのではないか。
					45 地域住民は学校再編に全面的に協力する立場にあり、基本とすべきは子どもたちのためということだと思う。
8	原道小学校 ②	R7 11/27	23人	保護者、校長、教職員	46 再編によるスクールバスなどの対応において保護者負担を求めるべきではないと思うが、その点も含めた市の考えは。
					47 基本方針(案)に対する意見募集ではどのような意見があったのか。また、意見募集の結果を見る方法はあるか。
9	北川辺中学校	R7 11/27	10人	学校運営協議会委員、校長、教職員	48 学校再編の計画において、中学校も視野に入れているということで良いか。
					49 令和8年4月から9月にかけて実施予定の意見交換会では、再編の対象となる学校などの案が示されるということで良いか。
10	鴻葦小学校	R7 12/8	61人	保護者、校長、教職員	50 10年後、20年後には状況が変化することも考えられる。状況変化への対応はどのぐらいのスパンを想定しているのか。
					51 学校配置の方針に「行政区やこれまでの通学区域に捉われない」とあるが、鴻葦地区内で通学区域が分かれる可能性もあるのか。
					52 複式学級とはどんな学級か、先生は何人配置されるのか。
11	加須小学校	R8 1/30	9人	学校運営協議会委員、校長、教職員	53 学校の再編が実際に行われるのは、最短でいつ頃になるのか。
					54 複式学級を回避するとのことだが、現在の小・中学校の1学級当たりの人数の基準や、複式学級の編制について説明してほしい。
					55 今後、特別支援学級に通う子どもたちが急増することが見込まれるので、それも考慮しなければならない。
12	不動岡小学校	R8 2/4	9人	学校運営協議会委員、校長、教職員	56 本日の説明からは、子どもたちより地域の人たちを優先しているように感じる。子どもたちのための取組ということを前面に出すべき。
					57 参考として、30年前、原発のまちを視察した。整備された一つの学校に集約され、そこで町の子どもたちが学んでいた。
					58 学校再編により削減した予算は、教育分野に充ててほしい。
					59 基本方針には「学力」に関する視点が抜けている。中学生の学力低下の現状を課題と捉えるならば、数値目標も必要ではないか。
					60 小規模特認校や小中一貫校など、目指す学校形態がどのようなものなのか不安を感じつつもおもしろさも感じた。
62					61 不動岡が下火になっていくのは寂しい。不動岡高校を拠点とした活用の考え方や、地域の歴史という視点も踏まえて再編を検討するのもおもしろいのではないか。
					62 魅力ある学校づくりの「魅力」とは何か。また、「地域密着型教育」とはどういったものか具体的に教えてください。

実施概要					質問事項
No	出張先	実施日	参加者数	参加者詳細	
13	花崎北小学校	R8 2/6	10人	学校運営協議会委員、校長、教職員	63 児童生徒数の見込みを令和13年度まで示しているということは、それまでは再編によって廃校となる学校はないということか。
					64 基本計画の策定に当たっては、全庁的な体制のもと、市の都市計画等を踏まえ、学校配置等の検討が必要ではないか。
14	元和小学校	R8 2/6	7人	学校運営協議会委員、校長、教職員	65 「保・幼・小中一貫教育」を継承するとあるが、幼稚園と小学校が隣接している地域は限定的である。具体的にどのように継承していくのか。
15	志多見小学校	R8 2/10	9人	学校運営協議会委員、校長、教職員	66 4月に市長選挙を控えているが、この計画への影響はあるか。
					67 行政のトップである市長が先頭に立って学校再編の取組を進めてほしい。
					68 まちづくりに関連して、スーパーシティ構想は、今後どうなっていくのか。
					69 学校再編の検討に当たっては、まずは市としてまちづくりの方向性を考えた上で進めることが重要ではないか。
					70 近隣自治体において再編した学校に通う児童生徒や保護者から意見を聴き、参考にするというのはどうか。
					71 小中一貫校を紹介する番組を見た。小学生と中学生が交流している様子が印象的で個人的にはよい取組だと感じた。
					72 志多見幼稚園の休園に関する説明会の際、既に計画案があり決定事項という印象を受けた。そういう経験があると、学校再編も既に市の中で計画案があると思われてしまうのかもしれない。
16	三俣小学校	R8 2/12	11人	学校運営協議会委員、校長、教職員	73 以前、学校関係の話し合いの場で、小規模校から進学したこどもが、規模の違いに戸惑い、不登校になってしまったという話を聞いた。
					74 学校がなくなると地域との関係性が薄れるという意見もあるが、こどものことを考えると、ある程度の学校規模は必要だろう。
					75 住民の中には、1地区に1校という考えが染みついている人もあるので、学校再編を具現化するとなると大変な取組だと思う。
					76 1地区に1校という古い考えは、変えていなければならない。
					77 近隣の自治体と比べると遅いくらいである。痛みは伴うが、トップが決断しないと学校再編は進まない。
17	樋遣川小学校	R8 2/13	24人	教育推進会議委員、学校運営協議会委員、校長、教職員	78 小規模校に通うこどもが統合先の学校になじめないことも考えられるため、こどもへの心理的なケアをお願いしたい。
					79 樋遣川小や大越小の現状は、待ったなしである。学校再編の取組があまりにも遅いのではないか。
					80 羽生市で昨年開校した羽生東小学校について、これまでの経過を教えてください。
					81 計画の具体化までの間、樋遣川小や大越小など小規模校だけでも先行して取組を進めることはできないか。
					82 計画が必要なことは理解しているが、その間に学校からこどもがいなくなってしまう。保護者としては早く進めてほしい。
					83 学校再編は賛否が分かれるものであり、合意形成は簡単ではない。だからこそ、児童生徒、教職員の考えを基本に基本計画をまとめていくことが必要だろう。
					84 学校の小規模化が進む樋遣川・大越・原道・豊野の各地域では、保護者会や地域の間で「今後、これらの学校と統合していくことになるだろう」という認識が共有されつつある。
					85 基本計画では、再編の対象となる学校とその時期を示すとのことだが、各学校の児童生徒数の状況を踏まえ、優先度の高いところからスピード感を持って進めてほしい。
					86 「魅力ある学校」という表現は、今の学校には魅力がないという意味に受け取られかねない。
					87 具体的な学校名が挙がっている話を聞くが、再編のプロセスがまだ示されていないため、当該校の児童や保護者は不安になるのではないか。
18	田ヶ谷小学校 ①	R8 2/19	8人	学校運営協議会委員、校長、教職員	89 学校規模の方針では、「望ましい学級数の目安」を小学校12学級以上、中学校9学級以上としているが、この規模に満たない学校を再編の対象とするのか。
					90 早期に再編を行う学校の具体的な取組は、いつ頃から始まるのか教えてください。
					91 令和8年度に予定されている「意見交換会」の対象や開催単位など、実施方法について教えてください。
					92 「意見交換会」の実施について、保護者や地域住民への周知はどのように行うのか。

実施概要					質問事項
No	出張先	実施日	参加者数	参加者詳細	
19	田ヶ谷 小学校 ②	R8 2/20	10人	保護者、校長、教職員	93 学校再編における計画の具体化への取組は、いつ頃から始まるのか教えてほしい。
					94 学校再編を進めるに当たり、既存の学校施設を活用していくという考えなのか。
20	礼羽 小学校	R8 3/4	10人	学校運営協議会委員、校長、教職員	95 通学方法について、通学区域の中で徒歩と自転車の範囲というのは決まっているのか。
					96 羽生市や行田市では、統廃合が行われた学校でスクールバスが運行されている。加須市でもスクールバスの導入について検討するのか。
					97 意見交換会はいつ頃を予定しているのか。
21	騎西 小学校	R8 3/4	9人	学校運営協議会委員、校長、教職員	98 市内どの地域からも入学できる学校について詳しく教えてほしい。
					99 学校間や学級内における学力格差の拡大を懸念している。格差是正に向けて、どのように対応していくのか。
					100 こどもが減っている現状からすれば、学校の再編は仕方がない。
					101 ほかの自治体の先行事例も参考に進めてほしい。
					102 新聞で小学生の作文が掲載されおり、こどもの視点から書かれた素直な文章に感動したので紹介したい。地域全体で、このような素直なこどもを育み、見守りたいと思った。
					103 国が示す通学距離に「小学校おおむね4 km以内」とあるが、低学年にとっては大変な距離である。先行事例も参考にして、スクールバスの導入について検討してほしい。
104 ソフト面を重視した学校づくりを進めなければ、何よりも大切な「こどもたちが通いたいと思える学校」という視点が、置き去りにされてしまう。魅力ある学校づくりの取組を通じ、「こどもたちが毎日楽しく通う学校」の実現を目指してほしい。					

※高柳小学校において令和8年2月13日開催の第3回学校運営協議会に合わせ実施を予定していた基本方針出張説明は、他の業務と重なり対応困難のため実施を断念